

岡山県 社会福祉

おかやまけんしゃかいふくし

この機関紙は、共同募金の
配分金によって発行しています。

2018
8
No.630



平成30年7月豪雨において被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

本会では岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、情報収集を行うとともに、現地へ本会職員を派遣し、県内10市町に設置された災害ボランティアセンターの運営支援等を行っています。また、現地にボランティアに行かれる際や支援活動を考えている方に活用いただけるよう、岡山県内の災害ボランティア情報を集約した特設サイトを開設しています。



Team Kibi-Dan-Go

岡山県災害ボランティア情報 (<https://team-kibidango.vc/>)

特集 平成29年度 社会福祉法人における賃金実態調査報告 ～福祉人材の確保・定着に向けて～

現場からの発信

社会福祉法人 純晴会
高齢者総合福祉施設 浮洲園

赤い羽根共同募金

県社協ニュース

「地域とともに、これからも」
～人と人、地域と施設が
つながる新たな地域拠点～

「ふくし」の仕事人たち

SELP 商品のご紹介



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiokayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiokayama/>

昭和26年12月4日第三種郵便認可
平成30年8月10日発行(偶数月の10日発行)



平成29年度 社会福祉法人における賃金 実態調査報告 ～福祉人材の確保・定着に向けて～

近年、福祉分野における人材不足が全国的にも大きな問題となっています。岡山県においても、団塊世代が75歳以上となる2025年に必要とされる介護職員が、約4千人不足することが見込まれているなど、今後、福祉分野への就労支援をはじめ、職員の資質向上や定着促進、魅力ある職場づくりに向けた取組等が一層重要となります。

この度、本会では、平成24年度に続き、社会福祉法人が経営する施設・事業所の給与水準等を把握し、法人経営における基盤強化や人材の確保に向けた取組等を支援することを目的に、「平成29年度 賃金実態調査」を実施し、報告書にまとめました。

今回の特集では、調査結果の概要について報告いたします。



調査の概要

本調査は、平成24年度に実施した調査から5年後の「定点観測」を目的に、岡山県内で社会福祉法人が経営する695の施設・事業所を対象に実施しました。そのうち回答があったのは410の施設・事業所で、回収率は59.0%でした。（表①）

① 回収状況

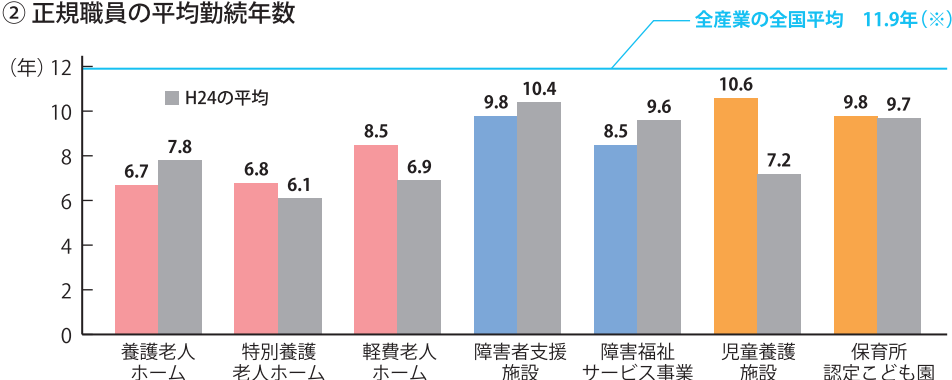
分 野	対 象	回収状況
高 齢 者 福 祉	278	158 (56.8%)
障 害 者 福 祉	183	113 (61.7%)
児 童 福 祉	234	139 (59.4%)
合 計	695	410 (59.0%)

ここから、各項目の調査結果の概要について、本調査の企画段階から関わっていた代表の大坪信喜先生の分析とあわせて報告いたします。

職員構成・勤続年数

この項目では、職員数や正規・非正規職員の割合、正規職員の平均勤続年数について調査しました。このうち、正規職員の平均勤続年数は表②のとおりです。

② 正規職員の平均勤続年数



※出展：平成28年度賃金構造基礎統計調査(厚生労働省)

初任給・定期昇給額

この項目では、新規学卒者（正規職員）の基本給や、所定内給与（基本給＋交通費を除く所定内で支払われる全ての手当）について調査しました。これらは新規学卒者が就職を検討する際の一つの目安になります。以下に、代表的なケースを取り上げて見ていきます。

（表③・④・⑤）

前回の調査結果と比べ、所定内給与は3分野（高齢・障害・児童）の全てにおいて1万円以上上昇しています。また、所定内給与

③ 新規学卒者（大学卒）の初任給

施設種別 職 種	基 本 給（平均）
	所定内給与（平均）
特別養護老人ホーム 介護職員	161,213円
	203,504円
障害福祉サービス事業 生活支援員	180,817円
	200,964円
児童養護施設 児童指導員	190,232円
	214,971円
保育所・認定こども園 保育士	175,435円
	184,478円

⑤ 新規学卒者（高校卒）の初任給

施設種別 職 種	基 本 給（平均）
	所定内給与（平均）
特別養護老人ホーム 介護職員	148,652円
	189,900円
障害福祉サービス事業 生活支援員	165,326円
	181,788円

④ 新規学卒者（短大・専門校卒）の初任給

施設種別 職 種	基 本 給（平均）
	所定内給与（平均）
特別養護老人ホーム 介護職員	155,256円
	196,947円
障害福祉サービス事業 生活支援員	171,183円
	191,451円
児童養護施設 児童指導員	177,104円
	198,808円
保育所・認定こども園 保育士	169,169円
	177,599円

賞与

初任給や基本給と同様に、賞与も職員処遇と労働市場での競争力において深い関わりのある項目です。雇用形態別の平均賞与支給月数は表⑥のとおりで、前回の調査結果から大きな変化はありませんでした。なお、岡山県の全産業平均の賞与額は78万3200円（平均勤続年数11・8年）、医療福祉の平均額が79万6500円（平均勤続年数9・2年）【出展：平成28年賃金構造基礎統計調査（厚生労働省）】となっており、大差ない結果となりました。

の全産業平均額は、大学卒が20万3400円、短大・専門校卒が17万6900円、高校卒が16万1300円【出展：平成28年賃金構造基礎統計調査（厚生労働省）】となっており、全国平均と比較しても概ね高い結果でした。

また、定期昇給に関する項目では、3分野の平均定期昇給額が4487円であったのに対し、中小企業の全国平均が4599円【出展：中小企業の雇用状況に関する調査（平成29年10月 経済産業省）】であり、大差ない結果となりました。

モデル賃金

現在、国が進めている処遇改善加算の要件として「キャリアパスの構築」がありますが、このキャリアパスの要件に「給与水準を示す」というものがあり、この「給与水準」が正にモデル賃金です。次ページの表⑦では、代表的なケースのモデル賃金（年収）を示しています。今回のモデル賃金（年収）と、岡山県の全産業の年

⑥ 賞与支給状況（3分野合算）

雇 用 形 態	平均月数
正 規 職 員	3.9か月
非正規職員（嘱託）	2.4か月
非正規職員（フルタイムパート）	2.0か月
非正規職員（短時間パート）	1.9か月
非正規職員（アルバイト）	1.9か月
非正規職員（契約）	1.8か月

【省】となっています。

⑦ モデル賃金(年収)

施設種別・職種	①大学卒モデル		②短大・専門校卒モデル	
特別養護老人ホーム 介護職員	22歳	3,260,374円	20歳	3,127,135円
	30歳	3,961,408円	30歳	3,927,725円
	40歳	4,547,799円	40歳	4,485,157円
	50歳	4,955,077円	50歳	4,847,812円
	60歳	5,209,301円	60歳	5,082,137円
障害福祉サービス事業 生活支援員	22歳	3,221,122円	20歳	3,027,841円
	30歳	3,965,733円	30歳	3,999,391円
	40歳	4,851,184円	40歳	4,759,745円
	50歳	5,406,407円	50歳	5,483,405円
	60歳	5,738,122円	60歳	5,675,224円
児童養護施設 児童指導員	22歳	3,598,025円	20歳	3,323,761円
	30歳	4,558,629円	30歳	4,309,676円
	40歳	5,199,011円	40歳	4,934,282円
	50歳	5,658,322円	50歳	5,556,228円
	60歳	5,877,817円	60歳	5,787,940円
保育所・認定こども園 保育士	22歳	3,127,020円	20歳	3,001,943円
	30歳	3,920,171円	30歳	3,891,744円
	40歳	4,541,304円	40歳	4,499,983円
	50歳	5,049,435円	50歳	4,988,825円
	60歳	5,378,841円	60歳	5,316,710円

年齢別平均年収【出展：平成28年賃金構造基礎統計調査（厚生労働省）】を比較すると、単純比較はできませんが、モデル賃金（年収）の方が概ね上回る結果となりました。

調査結果を受けて

今回の調査では、対象の施設・事業所も増え、回答施設が前回と全く同じではないこともあり、単純比較はできませんが、3分野全

てで新規学卒者の基本給が約1万円、所定内給与が1万円～2万5千円程度上昇していることや、人件費率（サービス活動収益に占める人件費の比率）が養護老人ホームと障害福祉サービス事業を除く全ての施設で3～8%上昇した点などがわかりました。さらに、初任給やモデル賃金が、全国平均または岡山県の実業の平均と比較して（概ね）上回っており、このような賃金や人件費率の上昇は、5年前に比べて処遇改善加算が充実したことなども要因の一つであると考えられます。今後は、全産業の平均と比較した際の優位性を訴えながら、高校、専門学校、大学への新卒採用活動に力を入れていくことが重要となります。

また、このモデル賃金は、新規学卒時の初任給を積み上げたものであり、中途採用が中心の施設には当てはまらないため、年齢に応じたモデル賃金の額が、各施設において実際に支払われているとは限りません。そのため、今後は新卒や第二新卒（卒業後3年程度）の職員を採用し、施設で育てながら勤続を重ねてもらい、モデル賃金とその年齢の職員の賃金を合わ

せていく、という考え方も必要になるかと思えます。

今後、本会では、今回の調査結果を単なる統計データとして終わらせるのではなく、ホームページでの発信や、人材確保に関する会議や経営者向けのセミナー等で活用していくことで、県内の法人・施設が人材確保や人事給与制度を検討する際の参考とし、健全経営に役立てていただけるよう働きかけていきたいと考えています。

また、福祉職場への就職を考えている方だけでなく、中高生等、これから進路を考えるより多くの方々に、福祉職場の魅力を知っていただくため、今回の調査結果を周知していきます。

「平成29年度 賃金実態調査」
報告書をホームページに掲載
しました。

本紙で紹介できなかった項目については、こちらで確認
ください。

http://fukushiokayama.or.jp/cmufelfare/keiei_tyousa/

赤い羽根共同募金



岡山県共同募金会

平成30年7月豪雨岡山県災害義援金の募集について

岡山県共同募金会では、平成30年7月6日から8日にかけての大雨に伴う浸水等により被害を受けた被災者への援護の一助として義援金を募集しております。

《義援金名称》 平成30年7月豪雨岡山県災害義援金

《募集期間》 平成30年7月10日(火)～平成30年12月28日(金)

《振込先口座》

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
ちゅうごく 中国銀行	本店営業部	(普)3538946	おかやまけんきょうどう ぼ ぎんかいへいせい30ねんごう う さいがい ぎ えんきん 岡山県共同募金会平成30年豪雨災害義援金

※中国銀行本・支店間の窓口からの振込手数料は無料となります。
※全国銀行協会加盟の銀行等の窓口からの振込手数料は無料となります。

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	00960-6-311322		おかやまけんきょうどう ぼ ぎんかいへいせい30ねんごう う さいがい ぎ えんきん 岡山県共同募金会平成30年豪雨災害義援金

※ゆうちょ銀行の本・支店及び郵便局窓口からの振込手数料は無料となります。

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
岡山市 農業協同組合	本所	(普)0040942	しゃかいふく し ほうじんおかやまけんきょうどう ぼ ぎんかい 社会福祉法人岡山県共同募金会

※JAバンク（農業協同組合・信用農業協同組合連合会・農林中央金庫）の本支店窓口からの振込手数料は無料となります。

※上記以外の銀行等からの振込みやATM、ネットバンキング等を利用した場合の振込手数料は有料です。
※救援物資の取扱いは行いません。

《義援金の税制上の取扱い》

この義援金は、税制優遇措置の適用対象となります。

確定申告の際は金融機関で受け取る上記口座への振込金受領証に本会ホームページ掲載の募集要綱を添えてご提出ください。

《義援金の配分》

お寄せいただいた義援金は、岡山県、日本赤十字社岡山県支部、岡山県共同募金会、岡山県社会福祉協議会、NHK岡山放送局及びNHK厚生文化事業団で構成される推進本部で取りまとめ、被災地の各市町村を通して被災者へ配分します。



●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画・製作

美術工房 **エイト**

公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)
FAX 086-271-4412
〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”



西日本自動車共済協同組合

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！



岡山県支部 〒700-0927
岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F
TEL086-246-3355 FAX086-246-3375

【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25
TEL: 092-441-5901

NJ730. 1603. 0250. 999999



事業報告・決算報告

第6次岡山県社協経営・活動計画（平成25年度からの5か年）の最終年次となる平成29年度は、「県民主体および県民参加を基本とした福祉コミュニティづくり」を基本理念とし、4つの経営方針の達成に向けて、各種事業を推進しました。

【4つの経営方針及び推進目標達成率】（全体平均93%）

経営方針1	法人経営・運営組織の整備	95%
経営方針2	福祉のまちづくりに向けた県民参画の基盤整備 利用者保護・支援の仕組みづくりの推進 福祉サービスの質の向上	93%
経営方針3	人事・労務管理体制の整備	93%
経営方針4	財務基盤及び管理体制の整備	90%

経営方針① 組織「組織の実行力」

【主な成果】

- ◇第6次経営・活動計画の評価、経営企画委員会からの答申を基に、次期計画の策定を行った。
- ◇本会会員の加入率向上に向けて、加入勧奨を行った。
- ◇24時間テレビへのブース出展など広報活動の強化に努めた。また、第2次広報活動強化方針を策定した。
- ◇災害福祉支援ネットワークの構築に向けて、推進会議並びにセミナーを開催した。また、九州北部豪雨災害の支援を行った。
- ◇岡山県地域公益活動推進研究会において調査・研究を行い、岡山県地域公益活動推進センターの設立を支援した。

経営方針② 活動「地域の福祉力」

【主な成果】

- ◇地区社協や福祉委員活動を活かし、地域住民の生活課題や多様な福祉ニーズに即応できる仕組みづくりを進めた。
- ◇コミュニティソーシャルワーカーなどの専門職の育成と実践力の向上を図った。

の向上を図った。

- ◇3社協をモデル指定し、福祉学習プログラムとして子ども食堂の実践検証、ノウハウ収集を行った。
- ◇災害ボランティアセンター設置訓練を行うなど県内社協の災害時における生活支援体制整備を促進した。
- ◇市町村社協活動活性化支援事業の助成を5社協に行い、総合相談・生活支援機能の強化を図った。

- ◇県域の権利擁護支援体制の充実に向けて「日常生活自立支援事業あり方検討会」を開催するとともに、市町村社協における環境づくりの支援を行った。
- ◇生活困窮者支援ネットワーク会議を開催するなど生活困窮者支援体制の整備を促進した。
- ◇社会福祉法人制度改革への適切な対応に向け、セミナー等の開催や情報提供、支援を行った。

- ◇災害時要配慮者支援体制の構築に向け、「災害派遣福祉チーム員」の養成を行った。
- ◇岡山県福祉・介護人材確保対策推進協議会との連携のもと「おかやまフクシ・カイゴWEB」による情報発信や魅力ある職場づくりに向け、「認証・評価制

度」の研究を行った。

- ◇「福祉紹介キャンペーン」や、「福祉の職場見学体験ツアー」に取り組み、福祉の仕事の魅力発信や理解促進に努めた。
- ◇「キャリアパス対応生涯研修課程」の導入に向けた検討を進めた。

経営方針③ 人事・労務「人材の創造力」

【主な成果】

- ◇年度研修計画に基づく、個人研修計画を作成し、資質向上に努めた。
- ◇労働環境、雇用環境の整備を積極的に行い、働きがいのある職場環境づくりに努めた。

経営方針④ 財務「経営の自立力」

【主な成果】

- ◇法人経営の安定化の為、自主財源の増強に努めるとともに、民間財源の有効活用を行った。
- ◇計算書類をホームページ上で公表し、より透明性の高い財務管理に努めた。

事業活動計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

法人名：社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目		法人単位						生活福祉資金 会計	要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金会計	生活福祉資金 貸付事務費会計	臨時特例つなぎ 資金会計
		社会福祉事業	公益事業	収益事業	計	内部取引消去	合 計				
サービス活動増減の部											
収 益											
会費収益		37,018,600	0	0	37,018,600	0	37,018,600	0	0	0	0
分担金収益		1,600,000	0	0	1,600,000	0	1,600,000	0	0	0	0
寄付金収益		794,000	0	0	794,000	0	794,000	0	0	0	0
経常経費補助金収益		85,344,993	7,860,000	0	93,204,993	0	93,204,993	0	0	31,790,000	0
受託金収益		129,718,768	9,897,000	0	139,615,768	0	139,615,768	0	0	0	0
貸付事業収益		0	0	0	0	0	0	2,605,961	0	0	0
事業収益		56,058,100	160,395,490	16,801,609	233,255,199	0	233,255,199	0	0	0	0
負担金収益		33,361,900	10,927,000	0	44,288,900	0	44,288,900	0	0	0	0
退職共済事業収益		0	30,943,000	0	30,943,000	0	30,943,000	0	0	0	0
その他の収益		1,698	0	0	1,698	0	1,698	0	0	0	0
サービス活動収益計(1)		343,898,059	220,022,490	16,801,609	580,722,158	0	580,722,158	2,605,961	0	31,790,000	0
費 用											
人件費		185,882,749	48,210,090	4,135,808	238,228,647	0	238,228,647	0	0	27,131,883	2,708,520
事業費		135,981,996	237,132,884	0	373,114,880	0	373,114,880	0	0	34,500,520	421,800
事務費		8,792,305	6,866,580	843,282	16,502,167	0	16,502,167	0	0	2,992,528	171,216
販売原価費用		0	0	9,822,516	9,822,516	0	9,822,516	0	0	0	0
分担金費用		1,353,000	0	0	1,353,000	0	1,353,000	0	0	0	0
助成金費用		16,736,000	10,728,400	0	27,464,400	0	27,464,400	0	0	0	0
負担金費用		7,573,200	7,272,000	0	14,845,200	0	14,845,200	0	0	0	0
減価償却費		5,216,548	2,729,276	0	7,945,824	0	7,945,824	0	0	839,395	0
国庫補助金等特別積立金取崩額		0	△100,407,550	0	△100,407,550	0	△100,407,550	0	0	△753,840	0
徴収不能額		0	106,776	0	106,776	0	106,776	0	0	0	0
徴収不能引当金繰入		0	0	0	0	0	0	17,265,019	0	0	100,000
退職共済事業費用		0	4,068,548	0	4,068,548	0	4,068,548	0	0	0	0
その他の費用		171,282	0	0	171,282	0	171,282	0	0	0	0
サービス活動費用計(2)		361,707,080	216,707,004	14,801,606	593,215,690	0	593,215,690	17,265,019	0	64,710,486	3,401,536
サービス活動増減差額(3=1-2)		△17,809,021	3,315,486	2,000,003	△12,493,532	0	△12,493,532	△14,659,058	0	△32,920,486	△3,401,536
サービス活動外増減の部											
収 益											
受取利息配当金収益		7,121,790	14,324,725	17	21,446,532	0	21,446,532	7,398,421	303	147	99
投資有価証券評価益		0	10,310,990	0	10,310,990	0	10,310,990	0	0	0	0
その他のサービス活動外収益		134,769	433,314,331	0	433,449,100	0	433,449,100	0	0	0	0
サービス活動外収益計(4)		7,256,559	457,950,046	17	465,206,622	0	465,206,622	7,398,421	303	147	99
費 用											
投資有価証券評価損		3,665,782	0	0	3,665,782	0	3,665,782	0	0	0	0
投資有価証券売却損		0	464,000	0	464,000	0	464,000	0	0	0	0
その他のサービス活動外費用		0	433,314,331	20	433,314,351	0	433,314,351	0	0	0	0
サービス活動外費用計(5)		3,665,782	433,778,331	20	437,444,133	0	437,444,133	0	0	0	0
サービス活動外増減差額(6=4-5)		3,590,777	24,171,715	△3	27,762,489	0	27,762,489	7,398,421	303	147	99
経常増減差額(7=3+6)		△14,218,244	27,487,201	2,000,000	15,268,957	0	15,268,957	△7,260,637	303	△32,920,339	△3,401,437
特別増減の部											
収 益											
事業区分間繰入金収益		4,729,889	0	0	4,729,889	△4,729,889	0	0	0	0	0
生活福祉資金会計繰入金収益		0	0	0	0	0	0	0	0	28,218,696	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計繰入金収益		0	0	0	0	0	0	0	0	303	0
生活福祉資金貸付事務費会計固定資産移管収益		493,143	0	0	493,143	0	493,143	0	0	0	0
事業区分間固定資産移管収益		453,408	526,168	0	979,576	△979,576	0	0	0	0	0
一般会計固定資産移管収益		0	0	0	0	0	0	0	0	464,493	0
その他の特別収益		0	10,212,661	0	10,212,661	0	10,212,661	0	0	0	0
特別収益計(8)		5,676,440	10,738,829	0	16,415,269	△5,709,465	10,705,804	0	0	28,683,492	0
費 用											
固定資産売却損・処分損		10	0	0	10	0	10	0	0	2	0
国庫補助金等特別積立金積立額		0	10,212,661	0	10,212,661	0	10,212,661	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金取崩額(返還金)		0	0	0	0	0	0	△5,418,000	0	0	0
国庫補助金等返還金費用		0	0	0	0	0	0	5,418,000	0	0	0
事業区分間繰入金費用		0	2,729,889	2,000,000	4,729,889	△4,729,889	0	0	0	0	0
生活福祉資金貸付事務費会計繰入金費用		0	0	0	0	0	0	28,218,696	303	0	0
生活福祉資金貸付事務費会計固定資産移管費用		464,493	0	0	464,493	0	464,493	0	0	0	0
事業区分間固定資産移管費用		526,168	453,408	0	979,576	△979,576	0	0	0	0	0
一般会計固定資産移管費用		0	0	0	0	0	0	0	0	493,143	0
その他の特別損失		0	175,209	0	175,209	0	175,209	0	0	0	0
特別費用計(9)		990,671	13,571,167	2,000,000	16,561,838	△5,709,465	10,852,373	28,218,696	303	493,145	0
特別増減差額(10=8-9)		4,685,769	△2,832,338	△2,000,000	△146,569	0	△146,569	△28,218,696	△303	28,190,347	0
当期活動増減差額(11=7+10)		△9,532,475	24,654,863	0	15,122,388	0	15,122,388	△35,479,333	0	△4,729,992	△3,401,437
繰越活動増減差額の部											
前期繰越活動増減差額(12)		31,462,676	8,695,035	262,450	40,420,161	0	40,420,161	△139,286,156	0	10,929,531	△43,394,003
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)		21,930,201	33,349,898	262,450	55,542,549	0	55,542,549	△174,765,489	0	6,199,539	△46,795,440
基本金取崩額(14)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金取崩額(15)		0	0	0	0	0	0	17,626,930	0	0	0
その他の積立金取崩額(16)		18,665,782	89,464,000	0	108,129,782	0	108,129,782	214,430	0	0	0
その他の積立金積立額(17)		794,000	50,310,990	0	51,104,990	0	51,104,990	127,075	0	0	0
次期繰越活動増減差額(18=13+14+15+16+17)		39,801,983	72,502,908	262,450	112,567,341	0	112,567,341	△157,051,204	0	6,199,539	△46,795,440

法人単位貸借対照表

平成30年3月31日現在

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 (単位：円)

勘定科目		金額	勘定科目		金額
資産の部			負債の部		
流動資産		1,049,717,548	流動負債		14,060,868
固定資産		14,449,104,092	固定負債		12,403,977,994
基本財産		30,000,000	負債の部合計		12,418,038,862
その他の固定資産		14,419,104,092			
			純資産の部		
			国庫補助金等特別積立金		1,282,038,110
			その他の積立金		1,686,177,327
			次期繰越活動増減差額		112,567,341
			(うち当期活動増減差額)		(15,122,388)
			純資産の部合計		3,080,782,778
資産の部合計		15,498,821,640	負債及び純資産の部合計		15,498,821,640

生活福祉資金4会計貸借対照表

平成30年3月31日現在

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 (単位：円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	2,622,008,589	流動負債	2,406,235
固定資産	931,076,278	固定負債	48,982,012
その他の固定資産	931,076,278	負債の部合計	51,388,247
		純資産の部	
		国庫補助金等特別積立金	3,344,851,373
		その他の積立金	354,492,352
		次期繰越活動増減差額	△ 197,647,105
		(うち当期活動増減差額)	(△ 43,610,762)
		純資産の部合計	3,501,696,620
資産の部合計	3,553,084,867	負債及び純資産の部合計	3,553,084,867

閲覧ができます

平成29年度事業報告書、決算書は、ホームページ上で公開するとともに、岡山県社会福祉協議会において閲覧することができます。
 【問い合わせ先】岡山県社会福祉協議会 総務企画部 TEL:086(226)2822

「岡山県運営適正化委員会」委員が選任されました

7月5日に岡山県社会福祉協議会において、「岡山県運営適正化委員会」委員の選考に係る「選考委員会」を開催し、県社協会長が選考・提案した委員候補者について、選考委員の同意のもと、委員を選任いたしました。

委員定数は13名で、任期は平成30年7月18日から2年間となっています。

委員会は、福祉サービス利用援

助事業（日常生活自立支援事業）の運営監視を行う「運営監視合議体」と福祉サービスの苦情解決にあたる「苦情解決合議体」に編成して活動いたします。

なお、委員の選考にあたる選考委員会委員は、広く住民に対し公示した後、選任いたしました。任期は平成30年7月1日から2年間となっています。

●岡山県運営適正化委員会

分野及び委員氏名（敬称略）		監視	苦情
公益代表	平松 正臣（ノートルダム清心女子大学教授）		○
	山本 浩史（新見公立短期大学教授）		○
	片岡加代子（元 岡山市立南方保育園長）		○
	竹中 理香（川崎医療福祉大学准教授）	○	
	柴田 義朗（岡山県保健福祉部福祉政策企画監）		○
利用者代表	妻井 令三（公益社団法人 認知症の人と家族の会 岡山県支部顧問）	○	
サービス提供者代表	宮本 勇（岡山県知的障害者福祉協会理事）	○	
法律	西尾 史恵（弁護士）	○	○
	小川 洋（公認会計士）	○	
	中西 崇陽（公認会計士）	○	
	岡 友和（公認会計士）	○	
医療	関 英一（岡山県精神科医療センター医監）	○	○
	岸本 信義（岡山県精神保健福祉士協会）	○	

●選考委員会委員

分野及び委員氏名（敬称略）	
公益代表	安達 悦子（一般社団法人 岡山県介護福祉士会）
	平松 昭（岡山県民生委員児童委員協議会）
利用者代表	鶴川 克己（NPO 法人 岡山県精神障害者家族会連合会）
	日下 功（一般社団法人 岡山県手をつなぐ育成会）
経営者代表	筒井 恵子（社会福祉法人 鴻仁福祉会 / 岡山県社会福祉法人経営者協議会）
	虫明 正雄（社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会）

平成29年度福祉サービスに関する苦情・相談状況 岡山県運営適正化委員会

岡山県運営適正化委員会では、福祉サービス利用者等からの苦情・相談を受け付け、解決に向けて支援を行っています。

平成29年度に本会で受け付けた福祉サービスに関する苦情件数は41件（28年度34件）、苦情に満たない相談件数は37件（28年度59件）で、苦情件数が増加傾向です。

苦情受付のサービス種別は、障害者関係が30件と大半を占めていました。続いて、高齢関係8件、児童関係2件、社協1件でした。

また、主な苦情内容は、サービス内容（職員の接遇、説明不足・情報提供）に関するものが多く、全体の6割程度を占めていました。これは、ここ数年同じ傾向です。

◆苦情の申出・ご相談は

岡山県運営適正化委員会
TEL 086-226-9400

福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で
困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人 ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子
〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

あい社会保険労務士法人

検索

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガは HP からお申し込みください。



観光庁長官登録旅行業第55号
(社) 日本旅行業協会正会員ボンド保証会員
岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル9階

TEL: 086-225-2771 Fax: 086-225-7494 担当: 中西・深井・三鬼

☆国内・海外を問わず、安全で快適な旅行をしたい!

☆日帰りで豪華な食事がしたいんだけど、どこが良いかな?

☆予算がないんだけど1泊2日でどこか行きたいな~!

☆個人で出張や家族旅行で切符やホテルの手配が必要なのですが...

旅行の事ならなんでもご相談ください。様々なご相談、見積、手配もいたします。



2019年度生
出願受付中



第30回国家試験合格率

52.2% (全国平均 30.2%)

2年連続合格率50%以上をキープ!

社会福祉士 福山で相談援助の プロをめざす

- 1 第30回社会福祉士国家試験合格率 **52.2%**
- 2 仕事との **両立が可能**な受講システム
- 3 **迅速回答**システムを採用
- 4 受講生に大好評の **eラーニング**システム
- 5 国家試験に向けた **万全**のサポート体制

穴吹医療福祉専門学校

福山 穴吹 社会福祉 検索



〒720-0052 広島県福山市東町2-3-6
TEL 084-931-3325
amfshfk-info@anabuki.ac.jp

JR 福山駅北口を出て、東へ、東7番ガード北を左折 50m (徒歩約8分)

社会福祉法人の 会計を完全フォロー!



専門家による
支援

- ・内部統制の向上に対する支援
- ・事務処理体制の向上に対する支援
- ・指導監査ガイドラインチェックサービス



会計
サポート

- ・記帳代行サービス
- ・試算表チェックサービス
- ・顧問契約サービス

お困りのことがあれば今すぐ!

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824

〈受付時間〉9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

初回相談料
無料!



SCB
社福サポート担当
ひばり

2019年
1月

介護福祉士受験に 必須の 実務者研修

8/31 (金)

まで募集受付中 ※先着順となります。

受講料89,990円 (税別)

※ホームヘルパー2級/初任者研修資格保有の方の金額です。

★介護福祉士受験申込受付期間 8月8日(水)~9月7日(金)

★2019年1月介護福祉士実務者研修申込締切 8月31日(金)

実務者研修お申込は下記からいただけます。お忘れのないようお手続きください。

三幸福祉カレッジ 岡山校

〒700-0826 岡山県岡山市北区鷹屋町2-5 安田岡山鷹屋町ビル5F
<http://www.sanko-fukushi.com/branch/kob/>

※お問い合わせはお電話でも承ります。

0120-515-350

(平日9:00~19:30/携帯可)

実務者研修の資料請求・お申込みはこちら

三幸 実務者研修

検索



「地域とともに、これからも」 ～人と人、地域と施設が つながる新たな地域拠点～

社会福祉法人 純晴会 高齢者総合福祉施設 浮洲園

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。
このような中、改正社会福祉法において、「地域における公益的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の主旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。
今号では、社会福祉法人純晴会 高齢者総合福祉施設 浮洲園が粒江地区社会福祉協議会とともに開設し、運営協力をしている地域拠点「地域交流スペースうきうき館」について、同法人、在宅事業部長の日笠さんにお話を伺いました。

地域に根差した身近な拠点として

倉敷市粒江の「地域交流スペースうきうき館」（以下、うきうき館）は、地域の方が気軽に集い、様々な目的で利用することができるところとして、平成29年4月に開設しました。身近な交流スペースとして、地域で活動する様々な団体の会合や認知症カフェ等の開催に利用されています。

地域の課題と法人の想いから

住民による地域活動が活発だった粒江学区では、町内会単位での拠点を中心とした様々な取組が行われていましたが、小学校区単位での横断的な活動に利用できる場所が少ないという課題がありました。一方で浮洲園には、法人として地域福祉を推進していくため、



▲ 在宅事業部長の日笠さんにお話を伺いました。

地域の「つながり」を大切にしたいという想いがあり、それぞれのニーズが合致したことが開設のきっかけになっています。
建物は借家を借り、スロープや手すりの設置等地域の方が利用しやすいような環境整備を法人で行いました。

また、うきうき館は浮洲園に程近い住宅地の中に位置しており、生活圏域の中に新たな拠点を設けるということ、開設に当たっては、近隣の地域住民の方々の理解を十分に得る必要がありました。その際にも地区社会福祉協議会やコミュニティ協議会の皆さまにご尽力いただきました。

利用者インタビュー！ うきうき館の魅力とは？

取材日、記念誌作成の打合せで利用されていた粒江学区コミュニティ協議会の皆さんからお話をお聞きすることができました。

地域との関係性を 見つめ直すきっかけに

うきうき館の開設に携わる中で、これまでの法人の取り組みや地域との関係を改めて見つめ直すことができました。浮洲園では、法人

「身近なところに、多目的で利用できる場所が増え、とても役立つっている」「利用に当たって特に申請等も必要なく、気軽に利用できるところが嬉しい」といった声から、地域に根差した拠点として定着していることがうかがえました。また「ちよい悪おやじC.L.U.B（左写真参照）や「赤ちゃんサロン」等、ユニークな企画の創出にもつながっているとのことでした。



うきうき館を利用されていた粒江学区コミュニティ協議会の皆さん。地域のキーマンが集まられています。

ちょい悪おやじ CLUB



▲ オープンセレモニー時の様子。後ろの建物がうきうき館です。

設立当初から地域との共催による夏祭りや幼稚園・小学校との交流施設入居者の安全パトロール企画等地域に根差した取組を行ってきましたが、これらは単なる行事ではなく、地域の一員として法人と地域との関係性を築くことに繋がっていたんだな、と。

こうした長年の積み重ねがなければ、ここまでスムーズな開設には至らなかったでしょうし、「新たな拠点をつくろう」という話にすらならなかったのでは、と思います。

課題と今後の展望について

うきうき館は、利用したい方がその都度鍵を開けて利用する、という方式になっており、利用が無い日は施錠されています。目的があれば簡単に利用できるのですが、「ふらっとお茶を飲み」とか「ちょっと井戸端会議に」といった利用につながりにくい状態です。今後は関係者に負担の少ない形でより気軽な利用を促進するための方法を検討していきたいです。

また、法人職員の関わりもまだ少ないので、関わりを増やす中で多様な企画に繋がっていくことができれば、と考えています。

社会福祉法人の地域における公益的な取組が注目されている中で、ともすれば場所や仕組みを作ることに目的になってしまいがちです。でも、私たちは地域の一員として粒江地区の人と人とのつながりを大切にしたいという変わらぬ目的を持っていて、それを達成する手段の一つが「うきうき館」なんだということをお忘れずに、これからも地域に関わっていきたいと思っています。

【問い合わせ先】

社会福祉法人 純晴会
高齢者総合福祉施設 浮洲園

倉敷市粒江2500-1

TEL 086-42913311

『ふくし』の 仕事人 たち



施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



美咲町 主任児童委員(経験年数17年)

飯田 純子 さん

人から「意外!」と言われる特技:
「手早く美味しい料理作り」です。家庭的な感じがしたいと言われるのですが、

①主任児童委員をはじめたきっかけは?

40歳まであと少しという年齢で自分自身の子育ても一段落したかなと感じていた頃、声をかけていただきました。民生委員は知ってはいいたのですが、「主任児童委員とは」を何

も知らない状態で始めました。PTA活動や学校、保育園、図書館などで絵本の読み聞かせ活動等をしており日頃から子どもたちや保護者の方には接していましたので、自分自身の子育て経験と、子どもに関わること

とならと思う、委員をお引き受けしたのが始まりです。

②今、主にどんな活動をしていますか?

「子どもが大好き」「美咲町が大好き」「人が大好き」この思いが活動の原点です。根底には「ここに生

まれてきて良かった」と実感できる地域にしたいという思いがあります。この2つを原動力に子育て支援活動を日々続けています。

まず、主任児童委員の活動としては美咲町主催の各種会議への参加(美咲町の子育て現状把握)、支援を必要としている家庭への見守り活動や訪問活動、保育園、小学校、中学校、児童館、図書館などへの訪問、保護者の方や地域の方の子育てに対する困りごとに対する支援などの活動を行っています。

主任児童委員以外の子どもや保護者に対する支援活動は、代表をしている子育て支援を行うNPO法人での活動が主なものになります。

乳幼児期の家庭に対しては、美咲町社会福祉協議会との共催による「おやこひろば」の運営、図書館での定期的な「絵本の読み聞かせ・工

作教室」、また、「人形劇・影絵劇公演」など、より子どもたちの身近なところで活動しています。

小中学生の家庭に対しては、学習習慣の定着を目指した「放課後子ども教室」を美咲町内で4カ所開設し、地域のボランティアスタッフと共に子どもたちの自主的に学ぶ意欲を養う活動をしています。

青少年家庭に対しては保護者支援も含めて自立に向けた支援活動を行っています。また、保護者自身を応援し共に学べる場の提供もしています。

③活動を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください。

地域のどこにでもどんな場面にも出かけていき、人と関わるようにしていますので小さな子どもから大人まで「いーださん」と呼んでももらえることがとても多く、名前が呼ばれる嬉しさを日々感じています。

④今後の主任児童委員活動について(今後の抱負、トライしてみたい仕事など)

今年度は里親登録を目指して研修中なのですが、研修を終え里親として社会的に支援を必要としているたくさんの子どもたちと関われば良いなと思っています。

今年度は里親登録を目指して研修中なのですが、研修を終え里親として社会的に支援を必要としているたくさんの子どもたちと関われば良いなと思っています。

社会福祉法人 倉敷市社会福祉事業団

あさひ園



あさひ園では、貴重な国産の柘の木を使用した漆製品の販売、木地の販売、漆加工も承っております。そして、古布・古着を利用した布ぞうりの販売も行っています。

どちらも手作業で行う為、納期までお時間をいただいております。皆様には既製品にはない、手仕事ならではの良さを感じていただければと思っております。

記念品、大切な方へのプレゼント等承りますので、お気軽にお問合せください。

問い合わせ先

社会福祉法人 倉敷市社会福祉事業団 あさひ園
〒710-0045 倉敷市船倉町1273-5 TEL:086-422-1254



●商品名 布ぞうり
●価格 1,500円(税込)



ご意見・ご感想をいただいた方の中から3名様にSELP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■郵送 〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ3階 岡山県社会福祉協議会 機関紙編集班

■FAX 086-227-3566 まで
なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

編集後記

みなさん、夏休みはいかがお過ごしですか?夏休みを利用して旅行に行くという方も多いのではないのでしょうか。今年はスーパー猛暑。猛暑で心配なのが熱中症です。折角の旅行が熱中症の思い出になる前に。水分・塩分補給だけでなく、帽子や日傘を活用するなど正しく予防して、暑い夏を元気に過ごしましょう!